



2023年度 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月8日

上場会社名 株式会社ソラスト 上場取引所 東
 コード番号 6197 URL <https://www.solasto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 藤河 芳一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 CFO 管理本部長 (氏名) 原田 圭一 TEL 03 (6890) 8904
 四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年度第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年度第2四半期	66,983	2.8	2,510	△19.5	2,483	△24.0	3,890	110.1
2022年度第2四半期	65,140	12.0	3,120	△9.5	3,266	△6.2	1,852	△13.2

(注) 包括利益 2023年度第2四半期 3,880百万円 (103.6%) 2022年度第2四半期 1,905百万円 (△10.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年度第2四半期	41.14	41.14
2022年度第2四半期	19.58	19.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年度第2四半期	79,108	24,161	30.5
2022年度	69,852	21,572	30.9

(参考) 自己資本 2023年度第2四半期 24,153百万円 2022年度 21,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年度	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年度	—	10.00	—	—	—
2023年度（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年度の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	3.0	6,370	0.7	6,150	△8.8	5,700	79.6	60.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2 社（社名） 株式会社ソラストケア、ポシブル医科学株式会社
（注）ソラストケアネットワーク株式会社は、第 1 四半期連結会計期間における株式取得により連結子会社となった時点では特定子会社に該当していましたが、当第 2 四半期連結会計期間末では特定子会社に該当していません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料 P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年度 2 Q	94,719,592株	2022年度	94,653,362株
② 期末自己株式数	2023年度 2 Q	623,103株	2022年度	258株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年度 2 Q	94,576,555株	2022年度 2 Q	94,600,266株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 4 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- (2) 四半期決算補足説明資料及び2023年11月9日開催予定の機関投資家・アナリスト向け決算説明会（電話会議）における資料は、11月9日の説明会開催前に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

（当社ウェブサイトURL）

<https://www.solasto.co.jp/ir/jp/>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月～9月)における当社グループの業績は、前年同期比で増収営業減益となりました。売上高は、介護事業において2022年度及び2023年度に実施したM&Aの貢献により、前年同期比2.8%増の66,983百万円となりました。営業利益は、例年以上の賃上げによる人件費の増加、医療関連受託事業における新規受託による立ち上げ費用の発生等により、前年同期比19.5%減の2,510百万円となりました。経常利益は前年同期比24.0%減の2,483百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、介護事業において2023年6月に株式会社ソラストケア(旧社名:三井住友海上ケアネット株式会社、以下「ソラストケア」)及びソラストケアネットワーク株式会社(旧社名:総合ケアネットワーク株式会社、以下「ソラストケアネットワーク」)を子会社化したことに伴い、第1四半期において負ののれん発生益2,828百万円を計上したこと等により、前年同期比110.1%増の3,890百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績結果は以下のとおりです。

(単位:百万円)

	2022年度 第2四半期連結累計期間 (2022年4月～9月)	2023年度 第2四半期連結累計期間 (2023年4月～9月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2022年4月 ～2023年3月)
売上高	65,140	66,983	+1,842	+2.8%	131,088
営業利益 (同率)	3,120 (4.8%)	2,510 (3.7%)	△609	△19.5%	6,325 (4.8%)
経常利益 (同率)	3,266 (5.0%)	2,483 (3.7%)	△783	△24.0%	6,747 (5.1%)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (同率)	1,852 (2.8%)	3,890 (5.8%)	+2,038	+110.1%	3,172 (2.4%)

<事業セグメント別の状況>

[医療関連受託事業]

医療関連受託事業は、品質・営業・運営力の大幅な向上を目指し、次世代オペレーションの構築に向けた取り組みを進めました。請負・派遣業務は契約の新規受託が好調な一方、2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類変更されたこと等によるコロナ関連業務の減少により、売上高は前年同期比1.0%減の35,298百万円となりました。営業利益は、請負・派遣業務の増収による増益等の一方、コロナ関連業務の減収に伴う減益、例年以上の賃上げによる人件費の増加、新規受託による立ち上げ費用の発生等により、前年同期比7.7%減の4,066百万円となりました。

[介護事業]

介護事業は、M&Aを順調に推進できており、2023年6月にソラストケア及びソラストケアネットワークを、2023年7月に株式会社メディカルライフケア及びボシブル医科学株式会社を子会社化しました。2022年度及び2023年度に実施したM&Aや新規開設事業所の業績貢献、コロナ禍の長期化により低迷したデイサービスの利用者数が改善しつつあること等により、売上高は前年同期比9.6%増の26,480百万円となりました。営業利益は、賃上げによる人件費の増加、M&Aに伴うデューデリジェンス費用や仲介手数料の発生等の一方、デイサービスを中心とした介護サービス利用者数が改善傾向にあることや、昨年発生した介護職員・保育士等の処遇改善支援補助金の減益影響の反動等により、前年同期比6.7%増の1,433百万円となりました。

[こども事業]

こども事業は、2022年2月に子会社化した株式会社こころケアプランの決算期変更に伴い、前年度第1四半期において2022年2月から6月までの5か月間の業績を計上（以下、「決算期変更に伴う会計処理」）したことの反動等により、売上高は前年同期比2.5%減の4,887百万円となりました。営業利益は、決算期変更に伴う会計処理の影響のほか、2023年4月開設の認可保育所2ヶ所に係る人件費の増加等により、前年同期比31.6%減の88百万円となりました。

[その他]

教育事業は、2022年4月の診療報酬改定に伴う書籍販売数の一時的な増加の影響が一巡したこと等により、売上高が前年同期比21.3%減少しました。

スマートホスピタル事業は、リモート医事サービスの顧客数が着実に増加しており、売上高が前年同期比139%増加しました。損益面においては、売上高が固定費を上回ることができておらず、引き続き損失を計上しました。

以上の結果、その他の売上高は前年同期比2.7%増の315百万円、営業損失は316百万円となりました。

[全社費用]

全社費用は、採用活動を積極的に進めたことに伴う求人費、IT関連投資及びシステムに係る減価償却費等が増加し、2,760百万円となりました。

[売上高]

(単位：百万円)

	2022年度 第2四半期連結累計期間 (2022年4月～9月)	2023年度 第2四半期連結累計期間 (2023年4月～9月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2022年4月 ～2023年3月)
医療関連受託事業	35,648	35,298	△349	△1.0%	72,029
介護事業	24,171	26,480	+2,309	+9.6%	48,536
こども事業	5,013	4,887	△126	△2.5%	9,930
その他	307	315	+8	+2.7%	591
合計	65,140	66,983	+1,842	+2.8%	131,088

[営業利益]

(単位：百万円、()内は営業利益率)

	2022年度 第2四半期連結累計期間 (2022年4月～9月)	2023年度 第2四半期連結累計期間 (2023年4月～9月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2022年4月 ～2023年3月)
医療関連受託事業	4,406 (12.4%)	4,066 (11.5%)	△340	△7.7%	8,960 (12.4%)
介護事業	1,343 (5.6%)	1,433 (5.4%)	+89	+6.7%	2,521 (5.2%)
こども事業	129 (2.6%)	88 (1.8%)	△40	△31.6%	504 (5.1%)
その他	△289 (-)	△316 (-)	△26	-	△607 (-)
全社費用	△2,469 (-)	△2,760 (-)	△291	-	△5,053 (-)
合計	3,120 (4.8%)	2,510 (3.7%)	△609	△19.5%	6,325 (4.8%)

(注) 上記<事業セグメント別の状況>に記載している“売上高”は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」の“外部顧客への売上高”を、“全社費用”は、“調整額”の数値を記載しています。なお、“調整額”は、主に報告セグメントに帰属しない費用等であり、各報告セグメントに配分していないものです。

[介護事業所数及び保育施設数]

	2022年9月末	2023年3月末	2023年9月末
介護事業所数	648	663	728
保育施設数	67	66	68

(注) 上記“介護事業所数”は直営事業所の合計を記載しています。上記のほか、フランチャイズ事業所を2023年9月末時点で24ヶ所運営しています。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年度通期の業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,957	13,433
売掛金	13,850	15,349
貯蔵品	83	65
その他	2,291	3,020
貸倒引当金	△17	△26
流動資産合計	28,164	31,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,228	10,375
土地	2,695	5,775
その他(純額)	2,787	2,829
有形固定資産合計	14,711	18,980
無形固定資産		
のれん	16,656	17,826
その他	1,241	1,240
無形固定資産合計	17,897	19,066
投資その他の資産		
投資その他の資産	9,095	9,242
貸倒引当金	△16	△22
投資その他の資産合計	9,079	9,220
固定資産合計	41,688	47,267
資産合計	69,852	79,108
負債の部		
流動負債		
短期借入金	500	3,500
1年内返済予定の長期借入金	3,682	3,732
未払金	9,198	11,079
未払法人税等	1,649	1,418
賞与引当金	2,026	2,206
役員賞与引当金	21	11
その他の引当金	—	19
その他	3,303	4,838
流動負債合計	20,382	26,805
固定負債		
長期借入金	18,275	17,675
損害賠償損失引当金	505	383
退職給付に係る負債	1,848	2,065
資産除去債務	1,365	1,471
その他	5,903	6,545
固定負債合計	27,897	28,141
負債合計	48,280	54,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	658	680
資本剰余金	5,557	5,579
利益剰余金	15,259	18,204
自己株式	△0	△389
株主資本合計	21,476	24,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	28
退職給付に係る調整累計額	59	49
その他の包括利益累計額合計	88	78
新株予約権	8	8
純資産合計	21,572	24,161
負債純資産合計	69,852	79,108

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	65,140	66,983
売上原価	54,396	56,123
売上総利益	10,744	10,859
販売費及び一般管理費	7,623	8,348
営業利益	3,120	2,510
営業外収益		
補助金収入	416	101
受取補償金	38	57
その他	60	55
営業外収益合計	514	215
営業外費用		
支払利息	136	139
損害賠償損失引当金繰入額	48	—
その他	182	103
営業外費用合計	368	242
経常利益	3,266	2,483
特別利益		
負ののれん発生益	—	2,828
特別利益合計	—	2,828
特別損失		
投資有価証券評価損	115	—
障害者雇用納付金	—	187
移転関連費用	—	161
特別損失合計	115	348
税金等調整前四半期純利益	3,151	4,963
法人税等	1,299	1,072
四半期純利益	1,852	3,890
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,852	3,890

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,852	3,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	—
退職給付に係る調整額	1	△10
その他の包括利益合計	53	△10
四半期包括利益	1,905	3,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,905	3,880
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,151	4,963
減価償却費	694	737
のれん償却額	877	893
移転関連費用	—	161
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	103
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7	△9
損害賠償損失引当金の増減額	48	△121
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	59	117
支払利息	136	139
負ののれん発生益	—	△2,828
投資有価証券評価損益(△は益)	115	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,338	△547
棚卸資産の増減額(△は増加)	△23	18
前払費用の増減額(△は増加)	△313	△366
未払金の増減額(△は減少)	△45	1,195
未払消費税等の増減額(△は減少)	△395	245
預り金の増減額(△は減少)	△43	814
その他	55	△172
小計	5,633	5,344
利息の支払額	△148	△141
補助金の受取額	—	297
移転関連費用の支払額	—	△118
法人税等の支払額	△1,066	△1,279
その他	29	20
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,449	4,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224	△803
有形固定資産の売却による収入	5	0
無形固定資産の取得による支出	△125	△232
投資有価証券の取得による支出	△403	—
投資有価証券の売却による収入	0	—
敷金及び保証金の差入による支出	△196	△25
敷金及び保証金の回収による収入	4	20
事業譲受による支出	△90	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,659
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	384
その他	△80	△77
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,110	△2,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,677	2,980
長期借入れによる収入	3,000	500
長期借入金の返済による支出	△3,219	△2,031
自己株式の取得による支出	—	△392
自己株式取得のための預け金の増減額(△は増加)	—	△265
配当金の支払額	△943	△946
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△97	△95
その他	△151	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,089	△252
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△751	1,476
現金及び現金同等物の期首残高	10,228	11,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,477	13,333

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、株式会社ソラストケア(旧社名:三井住友海上ケアネット株式会社)及びソラストケアネットワーク株式会社(旧社名:総合ケアネットワーク株式会社)の全株式を取得し子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めています。

また、当第2四半期連結会計期間において、ポシブル医科学株式会社の株式を取得し子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。なお、一部の連結子会社においては、原則的な方法によっています。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の重要な会計上の見積りに記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療関連 受託事業	介護事業	こども 事業	計				
売上高								
医療請負	31,681	—	—	31,681	—	31,681	—	31,681
医療派遣	3,549	—	—	3,549	—	3,549	—	3,549
介護	—	24,171	—	24,171	—	24,171	—	24,171
こども	—	—	5,013	5,013	—	5,013	—	5,013
その他	416	—	—	416	297	714	—	714
顧客との契約から生じる収益	35,648	24,171	5,013	64,833	297	65,131	—	65,131
その他の収益	—	—	—	—	9	9	—	9
外部顧客への売上高	35,648	24,171	5,013	64,833	307	65,140	—	65,140
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	35,648	24,171	5,013	64,833	307	65,140	—	65,140
セグメント利益又は損失 (△)	4,406	1,343	129	5,879	△289	5,589	△2,469	3,120

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない教育事業、スマートホスピタル事業、不動産賃貸及び損害保険代理店業務等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,469百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療関連 受託事業	介護事業	こども 事業	計				
売上高								
医療請負	31,056	—	—	31,056	—	31,056	—	31,056
医療派遣	3,792	—	—	3,792	—	3,792	—	3,792
介護	—	26,456	—	26,456	—	26,456	—	26,456
こども	—	—	4,887	4,887	—	4,887	—	4,887
その他	450	22	—	472	295	767	—	767
顧客との契約から生じる収益	35,298	26,478	4,887	66,665	295	66,960	—	66,960
その他の収益	—	2	—	2	20	23	—	23
外部顧客への売上高	35,298	26,480	4,887	66,667	315	66,983	—	66,983
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	35,298	26,480	4,887	66,667	315	66,983	—	66,983
セグメント利益又は損失 (△)	4,066	1,433	88	5,588	△316	5,271	△2,760	2,510

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない教育事業、スマートホスピタル事業、不動産賃貸及び損害保険代理店業務等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,760百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

株式会社ソラストケア、ソラストケアネットワーク株式会社及びポシブル医科学株式会社等の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、当第2四半期連結会計期間末の「介護事業」のセグメント資産が、前連結会計年度の末日に比べ、8,004百万円増加しています。

なお、当該セグメント資産は、当第2四半期連結会計期間末において、ポシブル医科学株式会社等にかかる取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「介護事業」セグメントにおいて、ポシブル医科学株式会社等が、新たに連結子会社となっています。この株式取得によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において2,063百万円です。

なお、のれんの金額は、当第2四半期連結会計期間末において、ポシブル医科学株式会社等にかかる取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。